


●ガバナー 佐々木 千佳子 ● 会長 米内 安芸 ● 幹事 吉田 賢治 ● コミュニケーション委員長 大橋 央雅

ホームページ：http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/ Email：hsrclub-2830@cd.hi-net.ne.jp

Facebook ページ：https://www.facebook.com/hachinoheminamirc/

 Facebook ページに「いいね！👍」をお願いします。

RI 第 2830 地区ホームページ：http://www.rotary-aomori.org/2016/

第 2058 回 例会 記録

《お花見例会》

2018 年 4 月 26 日 (木)

点鐘 12：30 於 南宗寺

レポート No. 1490

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実か どうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるか どうか



《会長要件》米内会長

今日はお花見例会ということで、毎年南宗寺さんにお願して田口会員のお話をいただいています。お花は残念ながら終わってしまいましたがお花見として畳の上に座ってよいお話を聞く、こういうことがいいのかなと思っています。私たちが小さい頃は暮らしぶりが質素でしたが、それでも金吹沢とかでお花見をやったものです。今は時間の流れが速くこういうことをやらない方も増えてきていますが、こうして皆で席を同じくしておいしいものを食べてよいお話を聞く、幸い昨日までと違って天気も良くなりましたので外も少し眺めながら行いたいと思います。田口ご住職よろしくお願い致します。

《幹事報告》吉田賢治幹事

- ・例会変更が続きますので確認です。4月30日(祝)社会奉仕活動で蕪島海岸清掃です、11時までににお集まりください。5月3日は祝日につき休会です。5月10日は職場訪問例会で南部町の孔明荘で12時30分です。5月17日は早朝例会で長者山6時30分です。
- ・五所川原イヴニング RC より記念誌が届いています。
- ・ザ・ロータリアン誌が届いています。

《ニコニコボックス》西尾委員長

米内会長：田口様、今日はありがとうございます。

田口会員：ニコニコ

伊藤会員：田口さん、今日はお世話になります。

吉田立盛会員：田口さん、今日の説法楽しみにしています。

西村会員：田口さん、今日はお世話になります。

《会員卓話》田口会員

この次は一週間早くしましょう、花がみんな散ってしまいました。うちの真ん中にある大きな桜の木は県内ベストスリーに入るくらいです。樹齢約 300 年くらいでしょうか、花が一番きれいです。弘前も大分頑張っていますが弘前でだいたい 150 年くらいです。真ん中の木が一番太いです、このあいだ県の

《出席報告》西尾委員長

本日はお花見例会です



樹齢約 300 年の桜

方で調べてきました。私は成年で今年 72 歳になりましてだんだんに危ないと思っています、先日ある所でお話しする機会がありまして、八戸の政治家は成年が多い、秋山臯二郎、二回り違って田名部匡省、一回り違って大島理森、田名部定男、私は 2 月生まれなのでこの二人は 1 学年下です、それから滝沢求、今年 60 です、

山田知、今年 48 になります。やっぱり私も政治家になればよかったかなと思いました。八戸の成年の方は私みたいな穏やかな方が多いんじゃないかと思っています。そんなところで今日のお話ですがお手元の資料をご覧ください。荻生徂徠の『徂徠訓』です。荻生徂徠という方は有名な儒学者で、赤穂浪士を全員切腹させた方です。赤穂浪士の討ち入りの後 5 代将軍徳川綱吉が朱子学者の木下順庵と儒学者の荻生徂徠を呼びどうすればよいか聞きました。朱子学で行きますと将軍、殿様が一番ですから、あれだけの主君思いの者たちは助けるべきだと木下順庵が言いました、荻生徂徠は儒学ではだめだ、あれだけ世の中を騒がせたのだから、将軍のおひざ元の江戸を騒がせたのだから全員切腹だと言ったそうです。当時あらゆる藩から、今で言う社長、専務、役員にしたいといろんな所から来たそうです。もし朱子学で助けられいゝるところに就職したら最後はどうなっていたか、あの時切腹させたからこそ三百何十

年たっても残っているのではないのでしょうか、日本人好みと言いましょるか良かったからこそ何百年たっても残っているのでしょうか、この儒学の先生の『徂徠訓』ですが江戸時代の言葉ですからわかりにくいと思います。

『徂徠訓』

- 一、人の長所を始めより知らんと求むべからず。人を用いて始めて長所の現るるものなり。
- 二、人はその長所のみ取らば即ち可なり。短所を知るを要せず。
- 三、己が好みに合う者のみを用うる勿れ。

四、小過を咎むる要なし。ただ事を大切になさば可なり。

五、用うる上は、その事を十分に委ぬべし。

六、上にある者、下の者と才知を争うべからず。

七、人材は必ず一癖あるものなり。器材なるが故なり。癖を捨ててべからず。

八、かくして、良く用うれば事に適し、時に応ずるほどの人物は必ずこれあり。

(徂徠訓を分かりやすく解説していただき、その後、織田信長の話、現代のいじめの話など幅広いお話を楽しくしていただきました。)



《蕪島海岸清掃》社会奉仕委員会

4月30日、八高インターアクトの皆さん14名、会員、家族、総勢35名で蕪島海岸の清掃に汗を流しました。ゴールデンウィークのさなか天候にも恵まれ、清掃の後は蕪島神社でお祓いをしていただき、その後の美味しいお弁当タイムと充実した活動になりました。

